⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62 - 191996

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

⑩公開 昭和62年(1987)8月22日

G 07 F 17/20 D 06 F 33/02

7347-3E Z-8119-4L

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

⑤発明の名称

コイン式洗濯機

2)特 願 昭61-34214

(23)H 願 昭61(1986)2月19日

の発 明 者 永 福 裕

守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

73発 明 者 船 \blacksquare 順 久

守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内 守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

⑫発 明

守口市京阪本通2丁目18番地

①出 願 三洋電機株式会社 人

②代 理 弁理士 西野 卓嗣 外1名

1. 発明の名称

コイン式洗海機

2. 特許請求の施囲

(1) コインの投入により給水、洗い、排水等の一 速の工程からなるプログラムを自動運転するため の制御手段と、該制御手段からの信号により動作 する洗剤投入手段とを備え、前記制御手段は、コ インの迫加投入に従って給水開始時から洗濯物が 水に没る程の遅延時間を置いて前記洗剤投入手段 を動作させることを特徴としたコイン式洗濯機。

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明は、コイン式洗濯機に関する。

(ロ) 従来の技術

コインの投入により給水、洗い、排水等の一連 の工程からなるプログラムを自動運転するコイン 式洗灌機が実開昭57-147680号公報に示されてい る.

然しながら、この洗濯機は、設定価格のコイン

を投入すると洗剤が自動的に投入されるので、洗 禰物に直接洗剤がかかり、洗襠物が洗剤を含んで しまう。従って、結果的に洗剤が楕内全体に拡散 するのを妨げられることになる。

また、濃度の高い洗剤により洗濯物を傷めるこ とにもなる。

(ハ) 発明が解決しようとする問題点

本発明は、コイン式洗濯機に於いて、洗剤の使 用を選択できる上に、洗濯物に直接洗剤がかから ないようにすることで、洗剤の溶解速度を早める と共に洗濯物の傷みを防止するものである。

(二) 問題点を解決するための手段

本発明に於けるコイン式洗濯機は、コインの投 入により給水、洗い、排水等の一連の工程からな るプログラムを自動運転するための制御手段と、 該制御手段からの信号により動作する洗剤投入手 段とを備え、前記制御手段は、コインの追加投入 に従って給水開始時から洗瀾物が水に浸る程の遅 延時間を置いて前記洗剤投入手段を動作させるも のである。

(水) 作用

即ち、槽内にある程度水を供給した時点で洗剤が投入されるので、洗濯物に直接洗剤がかからない。また洗剤を必要としない時には、洗剤投入のためのコインを投入しなければよい。

(へ) 実施例

本発明の実施例を各図面に基づいて説明する。 第3図はコイン式洗濯機の正面図であり、(1) は機枠、(2)は操作箱で、その前面パネル(2a)に は50円硬貨と100円硬貨を投入するコイン投入口 (3)(4)、残り時間、金額表示部(5)及び工程進 行表示部(8)が配設されている。

第4図は制御部のブロック回路図を示し、(7)は制御の中心となるマイクロコンピュータ(以下マイコンと称す)、(8)はリセット信号発生回路で、電源投入時に動作してRAM内のデータをクリアさせるものである。(9)は価格設定スイッチで、投入すべき金額を予め定めておくもので、電源投入後マイコン(7)はこのスイッチ(9)からの信号を判断し設定価格としてRAM内に記憶す

タ、(29)は前記表示部(5)(6)を駆動するための 駆動回路である。

(30)は前記マイコン(7)を動作させるに必要な 直流電圧(VDD)を得る定電圧回路、(31)は交流電 源が遮断したときに前記マイコン(7)内のメモリ (RAM)のデータを保持するためのバックアップ 用コンデンサ、(32)は交流電源の通電時に前記定 電圧回路(30)からダイオード(33)を介して前記コ ンデンサ(31)を充電する電流を制限する充電抵 抗、(34)は定電圧 V 1 を抵抗 R 1 と R 2 と で 分圧 して得た基準電圧Vョとバックアップ電圧Vュと を比較する比較回路であり、停電(交流電源が遮 断)になるとVェが低下し、Vュ>Vョとなるの で前記比較回路(34)からHIGHの信号が前記マイコ ン(7)に入力される。前記マイコン(7)は、この BICHの信号を受けると、動作を停止してRAMの 内容を保持した状態で待機する。而して、停電か ら復帰した時は、停電前の状態が統行される。 本 実施例では、前記強制稼動スイッチ(10)の操作に よる試運転の際にもこれが行なわれるようにして

る。(10)は強制稼動スイッチであり、洗酒機の使 用者が簡単に操作できないところに設けられ、製 造段階での運転試験用で、操作すれば、所定の又 は一連の工程が自動的に実行される。(11)は前記 50円硬貨用のコイン投入口(3)から50円硬貨が投 入されたときに信号を出す50円硬貨検知スイッ チ、(12)は100円硬貨用のコイン投入口(4)から 100円硬貨が投入されたときに信号を出す100円硬 貨 検 知 スイッチ、(13)は各種安全スイッチ群、 (14)はモータ右回転駆動回路、(15)はモータ左回 転駆動回路、(16)は排水電磁弁駆動回路、(17)は 給水電磁弁駆動回路である。前記各駆動回路(14) ~(17)は、夫々マイコン(7)の出力ポートA~D に信号が出たとき、ドライブ回路(18)~(20)を介 して作動せしめられる。(21)は洗剤の自動投入装 置である。

第 5 図は、具体的回路を示し、(22)は駆動モータ、(23)は給水電磁弁、(24)は排水電磁弁、(25)~(28)はこれら動作を前記マイコン(7)からの信号に基づいて制御するための双方向性サイリス

いる。

斯かる構成に基づく動作を第1因及び第2図の フローチャートに従って説明する。

第1図に於いて、Moは投入された金額、M1は洗濯開始に必要な金額(200円とする)、M2は洗剤自動投入に必要な追加金額(50円とする)、Taは給水が開始された時点からの経過時間、Tbは所定時間(1分とする)である。

まず、洗濯を行なうために使用者が硬貨を投入する。投入金額 M o が M 1 (200円)になった時点で、前記マイコン(7)は、一連の洗濯プログラムに従って給水を開始する。前記マイコン(7)は、給水が開始されてからの経過時間 T o を計測しており、 T a が所定時間 T b に達した時点で更に洗剤投入するための金額 M 2 (50円)が追加されている場合 (M o ≥ M 1 + M 2)は直ちに洗剤を自動投入する。追加されていない場合 (M o < M 1 + M 2)は洗剤を良動投入する。追加されていない場合 (M o < M 1 + M 2)は洗剤を良力を設定した。

洗剤を投入する。

次に第2図は、硬貨詰まり及び針金等による不 正操作の検知及び動作を示す。

前記マイコン(7)は、前記50円及び100円硬貨スイッチ(11)(12)の入力動作時間工を調べており、前記時間工が0.03秒 S T < 1 秒ならば正常な硬貨投入、1 秒 S T < 10秒ならば針金等による不正操作、10秒 S T ならば硬貨詰まりであると判断する。以下図に従って説明する。尚、図は、洗濯開始の設定金額200円に対し、100円硬貨を2 枚入れる場合を想定している。

まず、マイコン(7)は、第1回目に計測された時間T1 が、0.03秒 $\leq T$ 1 < 1 秒ならば、正常な硬貨投入と判断し(S-1)、第2回目の時間計測に備える。

前記時間 T が 1 秒 ≤ T 1 < 10秒 ならば(S - 2)、針金等による不正操作と判断し、全表示部(5)(6)を点滅させて異常表示を行なう。この異常表示は、1 分間行なわれ、1 分経過時点で初期状態に戻る。また、この1 分間中に新たに前記硬

が選択することができ、非常に経済的である。

また、給水開始後洗濯物が水に浸った頃に洗剤が投入されるようにしたので、洗濯物に直接洗剤がかかることがほとんどなく、洗濯物が傷まず、その上洗剤の溶解速度が早まり、洗浄力を向上させることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明のコイン式洗濯機に於ける洗剤 投入動作説明用フローチャート、第2図は、同じ くコイン検知動作説明用フローチャート、第3図 はコイン式洗濯機の正面図、第4図は制御部のブ ロック回路図、第5図は具体的な電気回路図である。

(7)・・・マイクロコンピュータ(制御手段)、 (11)・・・50円硬貨検知スイッチ、(12)・・・100円硬 貨検知スイッチ、(21)・・・洗剤投入装置(洗剤投入 手段)、Tb・・・・所定時間(遅延時間)。

> 出願人 三洋電機株式会社 代理人 弁理士 佐野静夫

貨スイッチ(11)(12)からの信号が入力された場合、その時間 T_2 を計測し、0.03 秒 $\leq T_2$ < 1 秒ならば (S-3)、正規な硬貨が投入されたとして、異常表示を解除し、第 2 回目の時間計測に備える。前記時間 T_1 、 T_2 が、10 秒以上の場合には、硬貨詰まりと判断し、前記異常表示を修理が終わるまで連続的に行なう。

さて、第2回目の時間計測に於いて、時間丁ョが、0.03秒 ≤ 丁ョ < 1 秒 (S - 4) ならば設定金額の200円に達したものと判断し、プログラムに従って給水を開始する。前記時間丁ョが1 秒 ≤ 丁ョ < 10秒ならば、前記(S - 2) と同様の異常表示を行なう。また、時間丁ョが10秒以上の場合には、とりあえず全工程を実行し、終了した時点で連続的な異常表示を行なう。

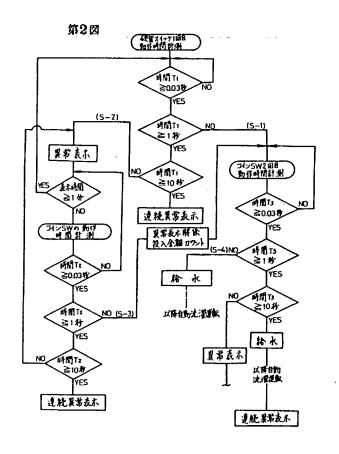
尚、前記異常表示手段として、ブザーによる警 報装置を用いれば、管理上及び防犯上好ましい。

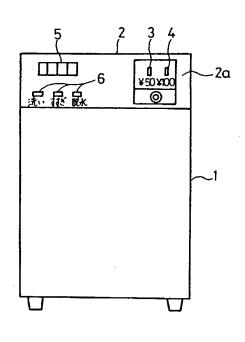
(ト) 発明の効果

本発明に於けるコイン式洗濯機は、適宜コイン を追加するか否かで、洗剤の使用の要否を使用者

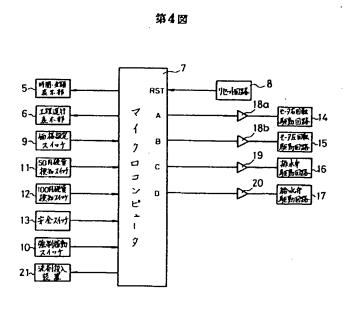
第1図 START Me≥MI YYE! Ta --0 給水開始 To=Th YF5 Mo≥M1-M2 TYES 洗剂投入 水は入ったの NO TKID VED YES YES 洗い閉始 END

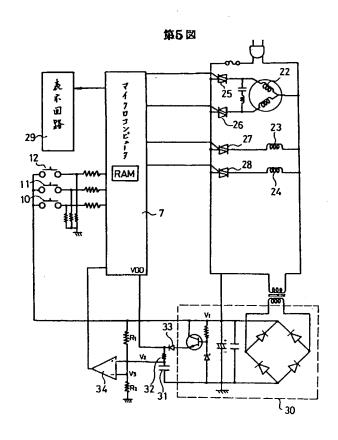
特開昭62-191996 (4)





第3図





DERWENT-

1987-274580

ACC-NO:

DERWENT-

198739

WEEK:

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Coin laundry machine with optical discharge of detergent -

charges detergent onto pre-soaked laundry to prevent damage to laundry if sufficient coins are inserter

PATENT-ASSIGNEE: SANYO ELECTRIC CO[SAOL]

PRIORITY-DATA: 1986JP-0034214 (February 19, 1986)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO

PUB-DATE

LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

JP 62191996 A August 22, 1987 N/A

004 N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO

APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP 62191996AN/A

1986JP-0034214 February 19, 1986

INT-CL (IPC): D06F033/02, G07F017/20

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 62191996A

BASIC-ABSTRACT:

The laundry has a control unit for automatic operation of a program consisting of a series of processes such as feeding water, washing, draining, etc. by inserting a coin, and detergent charging device operated by a signal from the control device. The control device operates the detergent charging device after a delay time, after the laundry is soaked with feed water, when additional coins have been inserted.

ADVANTAGE - Detergent is charged after soaking laundry. Detergent does not contact laundry directly, which prevents damage to the laundry. Users can select whether <u>detergent is needed or not by adding coins</u> or not.

CHOSEN-

Dwq.5/5

DRAWING:

TITLE-

COIN LAUNDER MACHINE OPTICAL DISCHARGE DETERGENT CHARGE

TERMS:

DETERGENT PRE SOAK LAUNDER PREVENT DAMAGE LAUNDER

SUFFICIENT COIN INSERT

DERWENT-CLASS: F07 T05 X27

CPI-CODES: F03-J01;

EPI-CODES: T05-H05; X27-D01A;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1987-116677 Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1987-205622